

リスキング(Re-skilling)で、

すぐに業務に活かせるDXスキルを獲得しよう

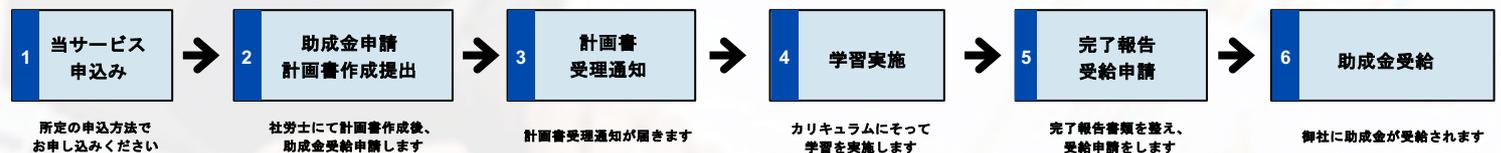
DXを社内で推進するためのデジタルとマネジメントの両方の基礎技術を、助成金を活用したリスキングで獲得しませんか？

いまなら助成金活用で受講料の最大75%受給可能

セットで受講されると早く変わります！

	DX推進「メンバー」 育成コース	DX推進「リーダー」 育成コース	DX推進「幹部社員」 育成コース
対象者：	DX推進チームのメンバー	DX推進チームのリーダー	DX推進チームの幹部社員
内容：	DXと推進チームのメンバーとして果たすべき役割と、必要なデジタル技術、マネジメントスキルを学ぶ。	DXと推進チームのリーダーとして果たすべき役割と、必要なデジタル技術、マネジメントスキルを学ぶ。	DXと推進チームの幹部社員として果たすべき役割と、必要なデジタル技術、マネジメントスキルを学ぶ。
最低受講人数：	1名	3名	1名
時間：	10時間（5H×2回）	18時間（3H×6回）	18時間（3H×6回）
開催方式：	オンライン方式（対面）	オンライン方式（対面）	オンライン方式（対面）
受講料/人：	¥400,000	¥800,000	¥800,000
最大補助金/人：	¥300,000	¥600,000	¥600,000

お申し込みの流れ



リスキングとは

近年AIをはじめとした各種クラウドツールやデジタル技術の急速な進歩で、業務の効率化が容易に行える環境が整いました。しかしながら社内をデジタル化すると既存の働き方では対応できないケースも増え、社員にも最新の技術を便利に使いこなすための新しい知識やDXスキルが必要な状況になっています。既存の社員の皆様にDXスキルを再学習（リスキング）していただくことで、スムーズに社内をデジタル化しさらなる業務改善を進めていくことができます。



## ✓ リスキングが必要となった背景

世界中に広がったコロナウィルスにより各国でもテレワークによる新たなビジネススタイルが必要になったこと、そして近年のAIをはじめとした各種クラウドツールや高度デジタル技術の急速な進歩で、業務の効率化が容易に行える環境が整いました。  
しかしながら効率化を進めると既存の働き方では対応できないケースも増え、現場の社員にも最新の技術を便利に使いこなすための新しい知識やスキルが必要な状況になっています。  
このような中で国内外問わずリスキングの必要性が注目され、日本政府からも2022年冬に、今後リスキングに対して1兆円規模の支援を行うという発表がされています。

## ✓ 弊社のDX推進者育成コースの特徴

- 1 DXを推進するために必要な組織横断的なITスキルとマネジメントスキルをセットで学習できます。
- 2 メンバー、リーダー、幹部社員などそれぞれの立ち位置に応じたカリキュラムになっています。
- 3 必要なITスキルとマネジメントを学ぶことで、DXを強力に推進することができます。

## ✓ 各コースの概要とカリキュラム

